

### 第3章 地域間の経済関係

#### 1. 3地域間の移出入

- 大阪府、他近畿、近畿外間の移出入は第6-1図のとおりである。このうち、大阪府から他近畿への移出は8兆4862億円、近畿外への移出は13兆6724億円であり、他近畿から大阪府への移入は6兆720億円、近畿外からの移入は9兆7663億円である。
- また、移出から移入を差し引いた大阪府の移出超過額は6兆3203億円である。この額は、他近畿との間で2兆4142億円、近畿外との間で3兆9061億円の取引によっている。
- 平成12年と比べると、大阪府から他近畿への移出は12.3%減、近畿外へは23.1%増である。また、他近畿から大阪府への移入は4.3%減、近畿外からは31.5%増となっている。大阪府からの移出・移入は、平成12年と比べると他近畿へは減少しているが、近畿外へは増加している。

第6-1表 地域間の移出入状況（平成17年）

			移 出 先 (億円)		
			大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
移出元	大阪府から	移出額	—	84,862	136,724
		うち中間需要	—	58,657	80,017
		うち最終需要	—	26,204	56,707
	他近畿から	移出額	60,720	—	234,902
		うち中間需要	40,418	—	134,430
		うち最終需要	20,301	—	100,472
	近畿外から	移出額	97,663	264,565	—
		うち中間需要	46,420	165,794	—
		うち最終需要	51,243	98,771	—

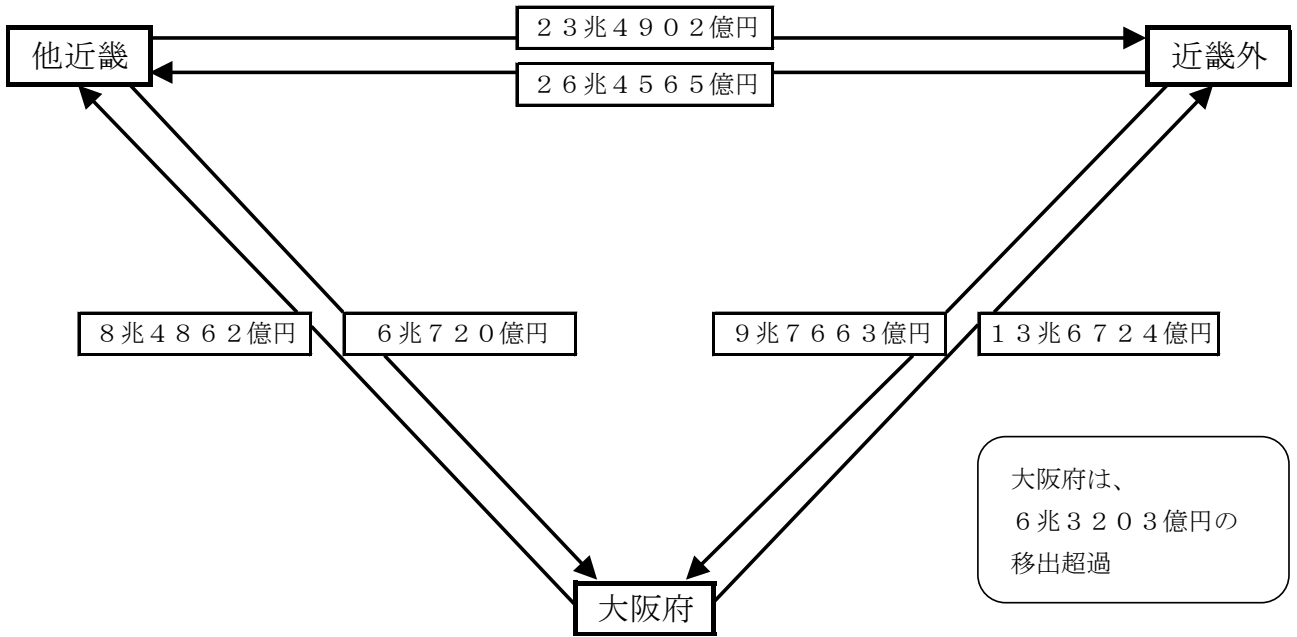
第6-2表 (参考) 地域間の移出入状況（平成12年）

			移 出 先 (億円)		
			大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
移出元	大阪府から	移出額	—	96,814	111,083
		うち中間需要	—	71,111	79,421
		うち最終需要	—	25,702	31,662
	他近畿から	移出額	63,469	—	244,468
		うち中間需要	40,976	—	135,566
		うち最終需要	22,493	—	108,901
	近畿外から	移出額	74,292	287,502	—
		うち中間需要	40,111	148,196	—
		うち最終需要	34,181	139,307	—

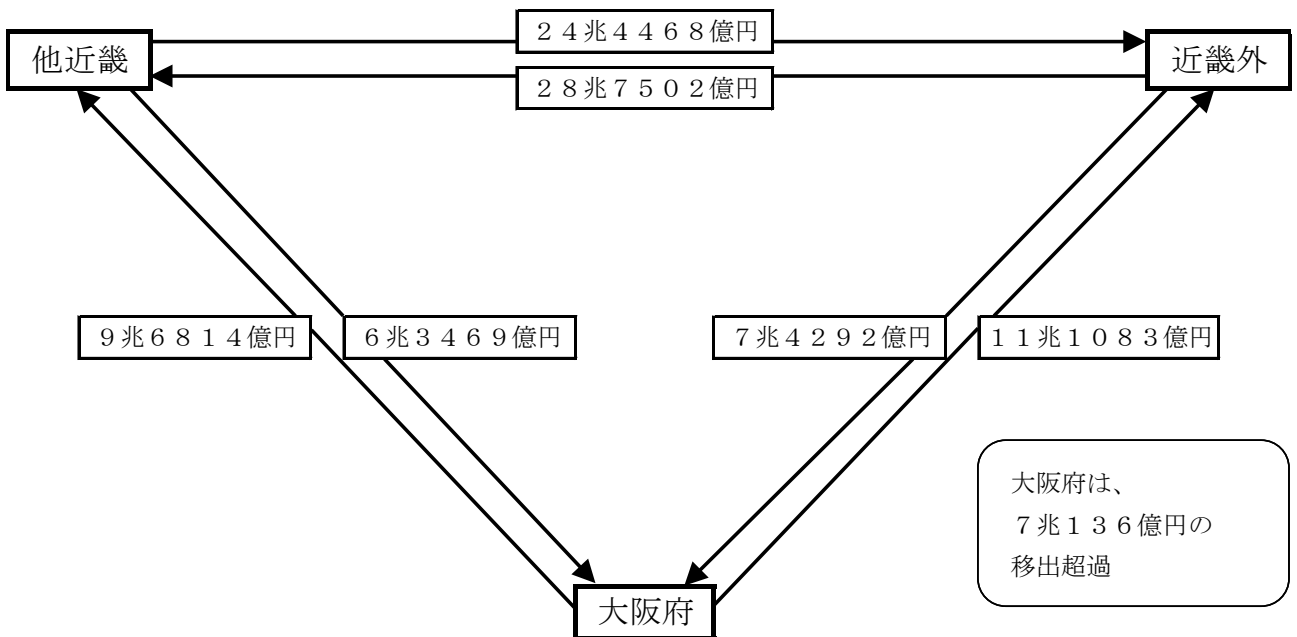
第6-3表 地域間の移出入伸び率

			移 出 先 (%)		
			大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
移出元	大阪府から	移出額	—	-12.3	23.1
		うち中間需要	—	-17.5	0.8
		うち最終需要	—	2.0	79.1
	他近畿から	移出額	-4.3	—	-3.9
		うち中間需要	-1.4	—	-0.8
		うち最終需要	-9.7	—	-7.7
	近畿外から	移出額	31.5	-8.0	—
		うち中間需要	15.7	11.9	—
		うち最終需要	49.9	-29.1	—

第6-1図 地域間の移出入状況（平成17年）



第6-2図（参考）地域間の移出入状況（平成12年）



## 2. 産業別にみた移出入

- 大阪府の移出入状況を産業別にみると、移出では他近畿、近畿外とも「22 商業」の金額が高く、移入では他近畿からの「03 飲食料品」、近畿外からの「22 商業」の金額が高い。
- 大阪府からの移出超過額の大きい業種は、他近畿では「22 商業」1兆6365億円、近畿外も「22 商業」2兆8162億円などとなっている。一方、移入超過額の大きい業種は、他近畿では「03 飲食料品」6082億円、近畿外では「16 輸送機械」4693億円などとなっている。
- 次に、製造業部門（03～18）を大阪府からみると、他近畿との間では「06 化学製品」、「11 金属製品」、「13 電気機械」が移出超過であり、「03 飲食料品」、「09 鉄鋼」、「16 輸送機械」などが移入超過となっている。近畿外との間では「11 金属製品」、「12 一般機械」、「09 鉄鋼」などが移出超過であり、「16 輸送機械」、「03 飲食料品」、「14 情報・通信機器」などが移入超過となっている。

第7表 大阪府の産業別移出入収支

( 億 円 )

	他 近 畿			近 畿 外		
	移 出	移 入	移出超過	移 出	移 入	移出超過
産 業 計	84,862	60,720	24,142	136,724	97,663	39,061
01 農 林 水 産 業	46	578	-532	44	3,055	-3,010
02 鉱 業	3	147	-144	27	112	-85
03 飲 食 料 品	4,387	10,469	-6,082	2,803	6,336	-3,533
04 織 維 製 品	966	295	672	1,482	1,481	1
05 パ ル プ ・ 紙 ・ 木 製 品	2,058	1,898	159	2,300	3,389	-1,089
06 化 学 製 品	4,795	2,673	2,123	10,681	7,210	3,471
07 石 油 ・ 石 炭 製 品	4,237	2,666	1,570	793	1,490	-697
08 窯 業 ・ 土 石 製 品	511	1,285	-774	520	679	-159
09 鉄 鋼	6,425	7,690	-1,265	5,426	1,518	3,907
10 非 鉄 金 属	1,388	328	1,060	1,017	2,035	-1,017
11 金 属 製 品	4,439	2,554	1,885	6,902	1,795	5,106
12 一 般 機 械	3,876	3,357	519	10,686	6,395	4,291
13 電 気 機 器	2,582	918	1,664	6,139	2,285	3,854
14 情 報 ・ 通 信 機 器	357	333	24	1,998	3,382	-1,383
15 電 子 部 品	967	1,810	-843	2,385	579	1,806
16 輸 送 機 械	2,009	3,262	-1,253	2,396	7,089	-4,693
17 精 密 機 械	273	489	-216	669	1,304	-635
18 そ の 他 の 製 造 工 業 製 品	5,356	4,077	1,280	4,667	3,650	1,017
19 建 設	11	4	7	121	42	79
20 電 力 ・ ガ ス ・ 熱 供 給	2,507	4,346	-1,839	0	0	0
21 水 道 ・ 廃 棄 物 処 理	99	19	80	0	0	0
22 商 業	18,196	1,831	16,365	55,191	27,029	28,162
23 金 融 ・ 保 険	138	192	-54	219	106	112
24 不 動 産	2,462	1,336	1,126	895	37	858
25 運 輸	5,845	4,518	1,328	6,426	5,235	1,191
26 情 報 通 信	813	1,009	-196	2,532	5,651	-3,118
27 公 務	0	0	0	0	0	0
28 教 育 ・ 研 究	138	135	3	1,163	465	698
29 医 療 ・ 保 健 ・ 社 会 保 障 ・ 介 護	0	0	0	0	0	0
30 そ の 他 の 公 共 サ ー ビ ス	10	3	7	84	31	53
31 対 事 業 所 サ ー ビ ス	6,961	1,430	5,531	6,530	1,329	5,200
32 対 個 人 サ ー ビ ス	2,999	1,065	1,934	2,629	3,957	-1,328
33 事 務 用 品	5	3	2	0	0	0
34 分 類 不 明	0	0	0	0	0	0

(注1) 「移出超過」欄の正の数字は移出超過、負(-)の数値は移入超過を示す。

### 3. 大阪産業の投入・需要構造

#### (1) 投入構造（第7図，第8表）

- 大阪府内の産業が中間投入として、どの地域から財・サービス等を調達し投入しているかをみると、産業計では、大阪府から60.4%、他近畿から13.5%、近畿外から15.5%、また、輸入により10.6%を調達していることがわかる。
- 産業別にみると、産業計の府内での調達比率である60.4%を34部門中12部門が上回り、22部門が下回っている。中でも、「24 不動産」93.7%、「34 分類不明」90.9%、「23 金融・保険」87.0%などは大半を府内から調達しているが、「07 石油・石炭製品」9.0%、「33 事務用品」29.5%、「16 輸送機械」35.0%などは府内からの調達は半分以下となっている。

#### (2) 需要構造（第8図，第9表）

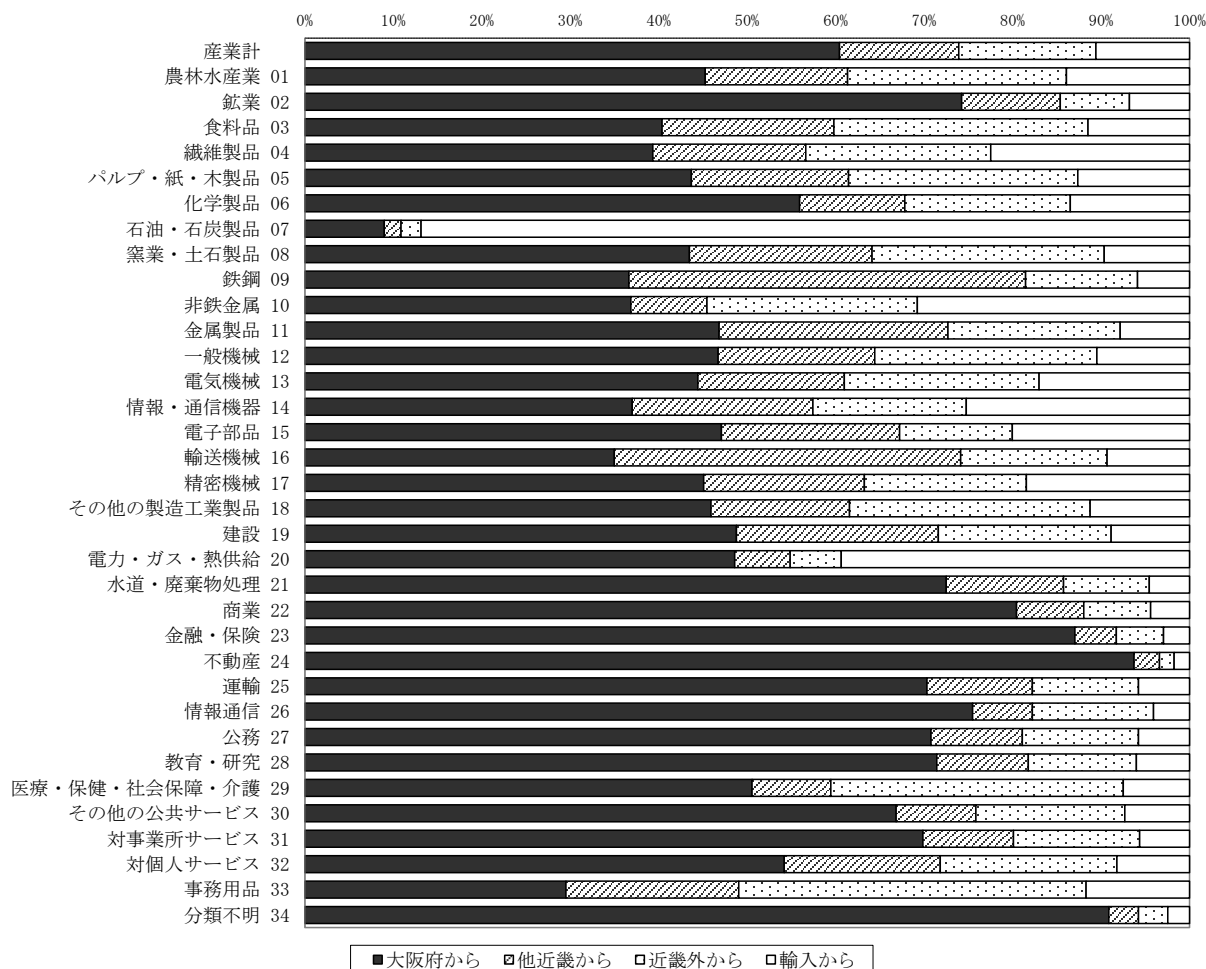
- 大阪府内の産業で生産された財・サービスがどの地域で需要されているかをみると、産業計では大阪府で62.9%、他近畿で12.3%、近畿外で19.8%、輸出によって5.0%が需要されている。
- 産業別にみると、産業計の府内での需要比率である62.9%を34部門中16部門が上回り、18部門が下回っている。中でも、「27 公務」100.0%、「29 医療・保健・社会保障・介護」100.0%、「19 建設」99.6%などは大半を府内で需要しているが、「14 情報・通信機器」7.1%、「17 精密機械」13.5%、「15 電子部品」14.7%などは府内での需要が4分の1以下となっている。

---

#### (参 考) 数値の計算方法

- ① 大阪府地域間産業連関表（34部門）のうち、たとえば表側の大阪府の「01 農林水産業」を横方向にみていくと、大阪府の農林水産業へ2,833百万円、鉱業へ1百万円、食料品へ43,614百万円・・・というように需要されていく。しかし、大阪府地域間産業連関表は非競争移入・競争輸入型表であるため、これらの金額のうちには輸入額が含まれている。そこで、競争移入型表を非競争移入型表に組替えたのと同様の方法（第3部第2章第2-2図参照）を用い、非競争輸入型表に組替える処理を行った。
- ② その上で、「投入構造」については、表を縦方向にみて、中間投入=100とした産業ごとの投入元の地域別構成（大阪府、他近畿、近畿外、輸入）を求めた。
- ③ 一方、「需要構造」については、表を横方向にみて、府内生産額=100とした産業ごとの需要先の地域別構成（大阪府、他近畿、近畿外、輸出）を求めた。なお、これらの比率は中間需要と最終需要を地域別に合計した金額の構成比である。

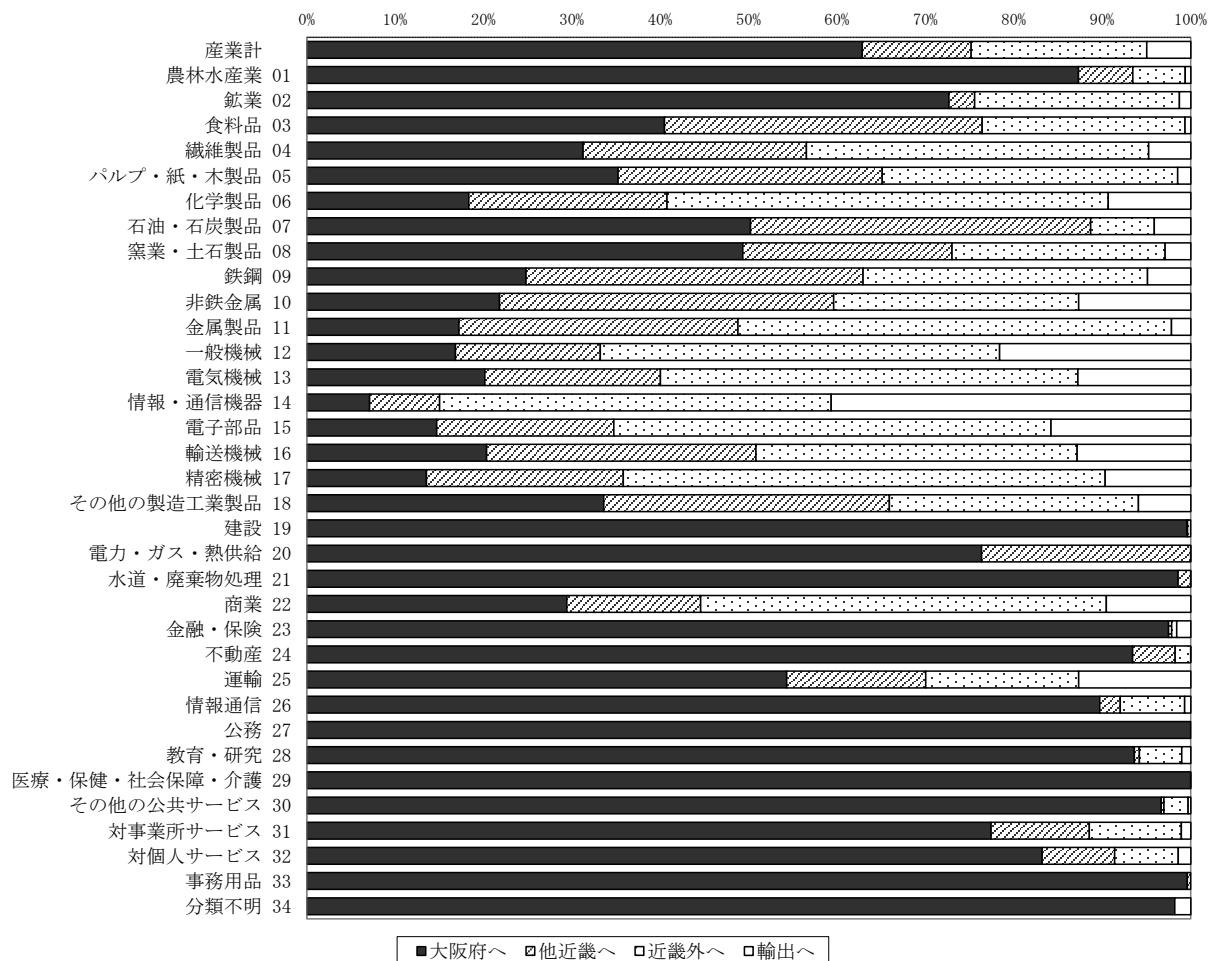
第7図 大阪産業の投入の地域別構造



第8表 大阪産業の投入の地域別構造

		( % )			
		大阪府から	他近畿から	近畿外から	輸入から
産業計		60.4	13.5	15.5	10.6
01 農林水産業		45.3	16.1	24.7	13.9
02 鉱業		74.2	19.4	28.7	6.8
03 飲料食品		40.4	13.5	15.5	11.5
04 繊維製品		39.3	17.3	20.9	22.5
05 パルプ・紙・木製品		43.7	17.8	25.9	12.6
06 化学製品		55.9	11.9	18.7	13.5
07 石油・石炭製品		9.0	1.9	2.3	86.9
08 窯業・土石製品		43.5	20.7	26.2	9.7
09 鉄鋼		36.6	44.8	12.6	5.9
10 非鉄金属		36.9	8.6	23.8	30.8
11 金属製品		46.8	25.9	19.5	7.9
12 一般機械		46.7	17.7	25.1	10.5
13 電気機械		44.4	16.5	22.0	17.0
14 情報・通信機器		37.0	20.4	17.3	25.2
15 電子部品		47.1	20.1	12.7	20.0
16 輸送機械		35.0	39.2	16.5	9.3
17 精密機械		45.1	18.2	18.3	18.4
18 その他の製造工業製品		45.9	15.7	27.2	11.2
19 建設		48.8	22.8	19.5	8.9
20 電力・ガス・熱供給		48.6	6.3	5.8	39.4
21 水道・廃棄物処理		72.5	13.3	9.7	4.6
22 商業		80.5	7.6	7.6	4.4
23 金融・保険		87.0	4.7	5.3	2.9
24 不動産		93.7	2.9	1.7	1.7
25 運輸		70.3	11.9	12.0	5.8
26 情報通信		75.5	6.7	13.7	4.1
27 公務		70.8	10.3	13.1	5.8
28 教育・研究		71.4	10.3	12.2	6.0
29 医療・保健・社会保障・介護		50.5	8.9	33.1	7.5
30 その他の公共サービス		66.8	9.0	16.8	7.3
31 対事業所サービス		69.9	10.2	14.3	5.6
32 対個人サービス		54.2	17.6	20.0	8.2
33 事務用品		29.5	19.5	39.3	11.7
34 分類不明		90.9	3.4	3.3	2.5

第8図 大阪産業の需要の地域別構造



第9表 大阪産業の需要の地域別構造

					( % )			
					大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	輸出へ
産業計					62.9	12.3	19.8	5.0
01 農林水産業					87.3	6.1	5.9	0.6
02 鉱業					72.7	2.9	23.2	1.3
03 食品					40.5	35.9	23.0	0.6
04 繊維製品					31.3	25.3	38.7	4.8
05 パルプ・紙・木製品					35.2	29.9	33.4	1.5
06 化学製品					18.3	22.4	49.9	9.3
07 石油・石炭製品					50.2	38.5	7.2	4.1
08 窯業・土石製品					49.3	23.7	24.1	2.9
09 鉄鋼					24.8	38.1	32.2	4.9
10 非鉄金属					21.8	37.8	27.7	12.7
11 金属製品					17.2	31.6	49.1	2.2
12 一般機械					16.8	16.4	45.2	21.6
13 電気機械					20.1	19.9	47.2	12.8
14 情報・通信機器					7.1	7.9	44.3	40.7
15 電子部品					14.7	20.0	49.4	15.8
16 輸送機械					20.3	30.5	36.3	12.9
17 精密機械					13.5	22.3	54.5	9.7
18 その他の製造工業製品					33.6	32.3	28.2	5.9
19 建設					99.6	0.0	0.4	0.0
20 電力・ガス・熱供給					76.3	23.6	0.0	0.0
21 水道・廃棄物処理					98.6	1.4	0.0	0.0
22 商業					29.4	15.1	45.9	9.5
23 金融・保険					97.5	0.4	0.6	1.6
24 不動産					93.4	4.8	1.7	0.0
25 運輸					54.3	15.7	17.3	12.7
26 情報通信					89.7	2.3	7.3	0.7
27 公務					100.0	0.0	0.0	0.0
28 教育・研究					93.6	0.6	4.8	1.0
29 医療・保健・社会保障・介護					100.0	0.0	0.0	0.0
30 その他の公共サービス					96.7	0.3	2.7	0.3
31 対事業所サービス					77.4	11.1	10.4	1.1
32 対個人サービス					83.2	8.2	7.2	1.4
33 事務用品					99.6	0.4	0.0	0.0
34 分類不明					98.2	0.0	0.0	1.8

#### 4. 地域別の調達割合（13部門・中間需要）

中間需要をまかなうために、当該産業の財・サービスをどの地域から調達しているかをみたのが第10表である。以下では、このうちウエイトの大きい製造業、サービスについてみることにする。

##### (1) 製造業

- 製造業の地域別の調達割合をみると、大阪府は「大阪府から45.3%、他近畿から29.2%、近畿外から25.5%」となっている。また、他近畿は「大阪府から16.9%、他近畿から31.7%、近畿外から51.4%」であり、近畿外は「大阪府から2.5%、他近畿から6.1%、近畿外から91.4%」となっている。

##### (2) サービス

- サービスは、その性質上、製造業に比べて地域内で調達する割合が高い。近畿外は97.6%、大阪府は94.9%を地域内から調達している。
- それに対して他近畿は地域内調達が67.1%にとどまっており、大阪府から10.5%、近畿外から22.4%を調達している。一方、大阪府は他近畿から2.4%の調達にとどまっている。
- このことから、サービスの調達に関して、大阪府は他近畿にサービスを供給している関係にあることがわかる。

第10表 地域別の調達割合（13部門・中間需要）

01 農 林 水 産 業	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	08 不 動 産	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.302605	0.002673	0.000302	大阪府から	0.832687	0.409735	0.012473
他近畿から	0.107602	0.558524	0.010431	他近畿から	0.162792	0.586684	0.001835
近畿外から	0.589793	0.438803	0.989267	近畿外から	0.004521	0.003581	0.985692
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
02 鉱 業	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	09 運 輸	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.972614	0.000309	0.000190	大阪府から	0.691213	0.101789	0.014739
他近畿から	0.015236	0.965851	0.004577	他近畿から	0.146491	0.493503	0.026792
近畿外から	0.012150	0.033840	0.995232	近畿外から	0.162296	0.404708	0.958468
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
03 製 造 業	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	10 情 報 通 信	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.452740	0.169081	0.024646	大阪府から	0.808876	0.028357	0.008202
他近畿から	0.291965	0.317198	0.060926	他近畿から	0.028316	0.574693	0.007530
近畿外から	0.255295	0.513721	0.914428	近畿外から	0.162808	0.396951	0.984268
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
04 建 設	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	11 公 務	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.992408	0.000857	0.001674	大阪府から	1.000000	0.000000	0.000000
他近畿から	0.000633	0.995617	0.007755	他近畿から	0.000000	1.000000	0.000000
近畿外から	0.006959	0.003525	0.990571	近畿外から	0.000000	0.000000	1.000000
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
05 電力・ガス・水道	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	12 サービス	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.754712	0.074568	0.000000	大阪府から	0.949075	0.105144	0.011761
他近畿から	0.245288	0.797020	0.014392	他近畿から	0.024068	0.670594	0.012050
近畿外から	0.000000	0.128412	0.985608	近畿外から	0.026857	0.224261	0.976189
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
06 商 業	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ	13 分類不明	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ
大阪府から	0.544848	0.251161	0.079250	大阪府から	1.000000	0.000000	0.000000
他近畿から	0.028874	0.263134	0.034708	他近畿から	0.000000	1.000000	0.000000
近畿外から	0.426278	0.485705	0.886042	近畿外から	0.000000	0.000000	1.000000
合 計	1.000000	1.000000	1.000000	合 計	1.000000	1.000000	1.000000
07 金 融 ・ 保 険	大阪府へ	他近畿へ	近畿外へ				
大阪府から	0.992647	0.005508	0.000742				
他近畿から	0.005311	0.979916	0.002045				
近畿外から	0.002042	0.014576	0.997213				
合 計	1.000000	1.000000	1.000000				

(参考) 計算例：大阪府の農林水産業の場合

	域内中間需要計 (百万円)	地域別の調達割合
大阪府 (a)	84,064	0.302605
他近畿 (b)	29,892	0.107602
近畿外 (c)	163,845	0.589793

計算式： $a / (a + b + c)$ 、 $b / (a + b + c)$   
 $c / (a + b + c)$